

3. 中期計画

3.1 第2期中期計画（2017年度～2022年度）における2022年度計画と実績

3.1.1 2022年度計画の概略（石川県公立大学法人 2022年度計画 概要版より）

計画策定の基本的考え方		
<p>■第2期中期計画（6年間）の最終年にあたる令和4年度は、中期計画の達成に向けて、3つの柱「大学教育機能の強化」「地域連携・地域貢献機能の強化」「ガバナンス機能の強化」につながる事業に特に重点的に取り組む。</p>		
中期計画の3つの柱に関する取組み		
項目		看護大学
		内容
I. 大学教育機能の強化 - 社会ニーズに応じた教育の提供 - 学生の学びの質向上	①教育の充実、質の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○看護基礎教育の新カリキュラムの運用を開始 ○学生の主体的な活動やアクティブ・ラーニングの授業実践
	②学生への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○学生支援体制の強化 →相談体制の充実、学生同士による学修等の支援を強化
	③キャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリアプランの実現を支援 →全学年を対象とした卒業生との交流会等の実施
II. 地域連携・地域貢献機能の強化	④産学官連携の推進 社会人教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○感染管理認定看護師教育課程を継続 ○認定看護管理者教育課程（サードレベル）を継続 ○専門的看護実践研修など県からの委託事業の実施 ○地域との連携や健康増進関連活動等の推進
III. ガバナンス機能の強化	⑤両大学間の連携強化、 コロナ対策方針の決定	<ul style="list-style-type: none"> ○両大学間において、教育・研究・事務の交流を図る →両大学の共同研究の推進、合同で研究発表会及びFD・SDセミナーの実施 ○ガバナンス体制の強化 →理事長および学長のリーダーシップのもと、大学における様々な課題への対応等、戦略的かつ円滑な大学運営を推進
その他の主要な取組み		
項目		看護大学
		内容
IV. 志願者確保対策	①広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○オープンキャンパスや出前授業の実施、改善 ○効果的な広報活動の実践 →ターゲット校を絞って高校訪問、進路指導教員との懇談会、隣県への募集活動の継続、ナーシングカフェ等の実施
V. グローバル化の推進	②海外研修の充実 情報発信力の強化 等	<ul style="list-style-type: none"> ○国際交流や国際看護研修（アメリカ、韓国）の実施 ○語学力推進プロジェクトの実施 ○JICA研修等の実施
VI. 学修環境の整備	③ICTの活用 情報化の推進 等	<ul style="list-style-type: none"> ○看護実習で活用するアバターロボットなどの機器の導入 ○映像教材（ナーシングチャンネル）の導入

3.1.2 2022年度実績の概略

(石川県公立大学法人 2022年度業務実績報告書の概要より抜粋)

石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

1 教育課程の充実

(1) 看護基礎教育の新カリキュラムの運用を開始

- ・再履修学生に対する個別の履修登録の指導による円滑なカリキュラム移行

(2) 学生の主体的な活動やアクティブ・ラーニングの授業実践

- ・フィールド実習における地域活動の実施
- ・ヒューマンヘルスケア科目における主体的学修

(3) ICTの活用、情報化の推進

- ・令和5年度からの教育のDX化に向けて、電子教科書及びノートパソコンを選定
- ・新たな看護医療人材を養成するため、看護実習で活用するアバターロボットなどを整備

(4) グローバル化の推進

- ・アメリカ国際看護演習をオンラインで開講
- ・タイ人留学生、韓国出身の石川県国際交流員を招きインターナショナル・カフェを開催
- ・ネイティブ講師による英語講座、韓国語講座の開講

2 教育実施体制の充実

- ・大学院の研究指導教員に看護専門領域以外の教授や、基準を満たす准教授が就けるように規程を改定

3 学生への支援

(1) 学生支援体制の強化

- ・学生のメンタルヘルスに関する相談に対する教職員と外部カウンセラー及び保護者等との早期連携による学生支援体制の強化

(2) キャリアプランの実現を支援

- ・開学記念シンポジウムや、卒業生と3年生の座談会の内容を学習管理システムに掲載
- ・3年生対象の就職ガイダンスを2月に加えて8月にも開催し、就職活動の情報を学生に早期提供

石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

4 研究及び地域貢献、国際貢献の推進

(1) 民間企業と共同研究講座開設に向けた協定を締結

- ・共同研究講座「看護理工学」の令和5年度開設に向けた協定を締結

(2) 感染管理認定看護師及び認定看護管理者の教育課程を開講

- ・感染管理認定看護師教育課程に42名が履修し、全員修了
- ・認定看護管理者教育課程（サードレベル）に21名が受講し、全員修了
- ・特定行為研修を含む皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程の令和6年度開講に向けて令和5年度に準備に取り組むことを決定

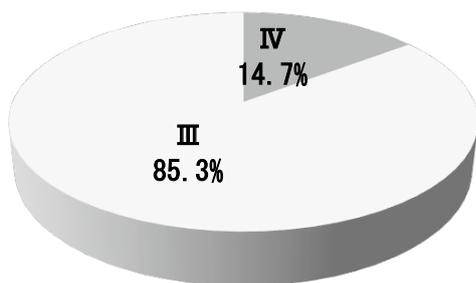
(3) 感染管理看護実践力向上研修など県委託研修の実施

- ・「感染管理看護実践力向上研修」を実施したほか、「保健所感染症対応力向上研修」、「看護教員現任研修」、「看護管理者経営研修」、「皮膚・排泄ケア研修」の5事業を実施

(4) JICA 研修の実施

- ・パラグアイ日系研修「高齢者福祉におけるケシステムと人材育成」をオンラインで開催

項目別評価の状況



項目	Ⅳ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	計
教育	3	21	0	0	24
研究	1	2	0	0	3
地域貢献	1	3	0	0	4
グローバル化	0	3	0	0	3
計	5	29	0	0	34

業務運営の改善・効率化に関する目標

1 ガバナンス機能の強化

- ・委員会構成を見直し、あらたな委員会・ワーキングを設置するとともに、令和5年度から看護学部長の職の新設を決定

2 両大学間連携の推進

- ・合同研究発表会及び合同FDセミナーをオンラインで開催
- ・両大学の共同研究として小学校で防災授業を実施

3 事務組織等の整備と効率化

- ・各種会議のペーパーレス化を推進

4 教員にインセンティブを与える仕組み

- ・新たな単年度教員評価の導入に向けてインセンティブの対象者および内容の検討を開始

財務内容の改善に関する目標

1 外部資金の獲得

前年度比+237,892千円/+36件
(R4: 282,142千円/93件、R3: 44,250千円/57件)

2 志願者の増加に向けた取り組み

- ・オープンキャンパスを対面とオンラインで開催
- ・大学院生を対象とした独自の授業料減免制度を創設
- ・大学公式YouTubeチャンネルを開設
- ・北陸3県の高校の進路担当教員との懇談会を開催

自己点検評価及び情報提供に関する目標

1 大学への評価を活用した取組み

- ・P D C Aサイクルを意識した大学運営を実施

2 大学活動に関する情報発信を推進

- ・学生の意見も取り入れてポスターを作成し、県内の高校と実習施設に配布

その他業務運営に関する目標

1 施設設備の計画的な更新

- ・修繕計画に基づく吸収式冷温水機の改修等
- ・令和5年度から10年度までの施設・設備の整備計画、備品の更新計画を策定

2 全学的な安全衛生管理体制の整備

- ・学生、教職員の安全確保と健康保全のため、衛生委員会による職場巡視を実施